サポート技術情報 [IC20] LavieNX **シリーズにインストールできない現象について**

弊社のノートパソコン「LavieNX」に AtermIC20 を正常にインストールできない場合がありま す。

弊社では以下の2種類の現象を確認しております。

- Aterm I C 20 をインストール後、正常に動作せず、 デバイスマネージャ上では AtermIC20 を表すデバイスに「!」マークがついている。
- Aterm I C 20 をインストール後、正常に動作せず、 COM ポートが「COM5」に割り当てられていている。

本現象を確認しているパソコンは、

- LavieNX シリーズのうち、型名が「LW」で始まるもの (「LT」や「LB」で始まる機種では本現象は発生しません。)
- OS として Windows98 がインストールされているもの

の2つの条件を満たすものとなっております。 本現象の原因については現在調査中です。

正常な組み込み方法について、次項にてご説明いたしますので、 次項をお読みいただき、ご対処くださいますようお願いいたします。

LavieNX シリーズ(Windows98)に AtermIC20 をインストールする方法

お客様の現状により行っていただく操作が異なります。 また、お客様がお持ちの「AtermIC20 セットアップディスク」のバージョンが 「VER.2.0」以上であることを前提に掲題の方法についてご説明させていただきます。 まずは、お客様の現状が下記 Case1 または Case2 のどちらにあてはまるか選択してお読み進み ください。

- Case1 AtermIC20をすでにインストールしたが動作しない。デバイスマネージャ上で見ると「!」マークがついている。あるいは、COM ポートが「COM5」に割り当てられてい
- τ

正常に動作しない。 1章へお進みください。

Case2 これから新規に AtermIC20 をインストールするつもりである。 2章へお進みください。

1章 Case1 の場合

ここでは、お客様が「2.AtermIC20 同期64K (PCMCIA)」のインストールしたにもかかわらず、動作しなかった場合を例にとって説明していきます。

(注意)CyberTrio-NXが「ベーシックモード」になっている場合は、「アドバンストモード」 に変更してから以下の手順を行ってください。

1.「スタート」ボタンをクリックし、「設定」 - 「コントロールパネル」をクリックします。
 2.「システム」アイコンをダブルクリックします。

3.「デバイスマネージャ」タブをクリックします。

4.下図のように表示されます。「モデム」の「2.AtermIC20 同期 64K (PCMCIA)」を選んで、「プロパティ」をクリックします。

		201
 種類別に表示(T) 	○ 接続別に表示(©)	
 □	1-5	
 □ - □ フロッピー ディスク コン □ - 夏 ボート (COM / LPT) □ 夏 ECP プリンタ ボー □ 夏 通信ボート (CON 	·トローラ ·ト (LPT1) /1)	
 ● ● モデム 2. Aterm IC20 届 ● LT Win Modem ● モニタ 	引期64K (PCMCIA)	
団 • 😋 ユニバーサル シリアル _ プロパティ(B) 更	バス コントローラ (新(E) 削除(E)	

5.「リソース」タブをクリックして以下の画面が表示された場合、「手動設定」ボタンを押す と、 その次のような画面が表示されます。(画面の内容はお客様の環境により異なります。)

2. Aterm IC20 同期64K (PCMCIA)のプロパティ	? ×
全般 モデム 接続 ドライバ リソース	
2. Aterm IC20 同期64K (PCMCIA)	
現在このデバイスは使用可能になっていないか、またはエラーがあるため、 ースを使用していません。	עי
このナハイスにリソースを割り当てるには、「手動設定」をクリックしてくたさい	,o
· 競合 9 るナハ1 人:	-
OK**;	ンセル
2. Aterm IC20 同期64K (PCMCIA)のプロパティ	? ×
2. Aterm IO20 同期64K (POMOIA)のプロパティ 全般 モデム 接続 ドライバ リソース	<u>?×</u>
2. Aterm IO20 同期64K (POMOIA)のプロパティ 全般 モデム 接続 ドライバ リソース ② 2. Aterm IO20 同期64K (POMOIA)	<u>?×</u>
2. Aterm IO20 同期64K (POMOIA)のプロパティ 全般 モデム 接続 ドライバ リソース ジー 2. Aterm IO20 同期64K (POMOIA) マ 自動設定を使う①	?×
 2. Aterm IO20 同期64K (POMOIA)のプロパティ 全般 ▲モデム ▲接続 ▲ドライバ リソース ▲ ② 2. Aterm IO20 同期64K (POMOIA) ☑ 自動設定を使う(U) 基(にする設定(日): 基本設定 0000 	?×
2. Aterm IO20 同期64K (POMOIA)のプロパティ 全般 モデム 接続 ドライバ リソース ジジ 2. Aterm IO20 同期64K (POMOIA) マ 自動設定を使う(U) 基にする設定(日): 基本設定 0000 リソースの種類 設定 I/O の範囲 03F8 - 03FF 割込み要求 04	? ×
2. Aterm IO20 同期64K (POMOIA)のプロパティ 全般 モデム 接続 ドライバ リソース ジジ 2. Aterm IO20 同期64K (POMOIA) ブ 自動設定を使う(U) 基にする設定(B): 基本設定 0000 リソースの種類 設定 ジノの の範囲 03F8 - 03FF 割込み要求 04	? ×
 2. Aterm IC20 同期64K (PCMOIA)のプロパティ 全般 モデム 接続 ドライバ リソース ② 2. Aterm IC20 同期64K (PCMOIA) ☑ 自動設定を使う(U) 茲にする設定(D): 基本設定 0000 リソースの種類 設定 リソースの種類 設定 リソースの種類 設定 リンースの種類 設定 リンクの種類 設定 ジロの範囲 03F8 - 03FF 割込み要求 04 設定の変更(C) 競合するデバイス: IV の範囲 03F8 - 03FF 使用: 通信ポート (COM1) 割込み要求 04 (使用: 通信ポート (COM1) 	? ×

6.上記画面で「自動設定」のチェックをはずします。すると、「基にする設定(B):」の欄が有効 になります。以下のように、「リソースの種類」の「I/O の範囲」が「02E8-02EF」となるよ うに「基本設定 0003」を選択します。(これにより COM ポートは「COM4」が選択されま す。)「OK」ボタンを押します。

2. Aterm IC20 同期64K (PCMCIA)のプロパティ	? ×
全般 モデム 接続 ドライバ リソース	
2. Aterm IC20 同期64K (PCMCIA)	
「自動設定を使う(U)	
基にする設定(B): 基本設定 0003	•
リソースの種類 設定 1/0 の範囲 02E8 - 02EF 割込み要求 03	
。 設定の変更(<u>C</u>)	
競合するデバイス:	
競合はありません。	×
ОК	キャンセル

7.以下のようなメッセージが表示されますが、いずれも「はい」をクリックしてください。 Windows を終了します。その後再度起動してください。

変更不可(の環境設定の作成
	リソースの設定がいくつか手動で調整されています。
-	続行すると、これらの設定は予約され、この先ハードウェアをインストールするときなどに自動 的に変更することはできなくなります。
	たとえば、今後プラグ アンド プレイ機器をインストールする場合、設定を利用できないため Windows による自動的なセットアップができなくなる可能性があります。 その場合は、 Dソ ース] タブに戻り [自動設定を使う] チェック ボックスをオンにすると元に戻ります。
	続行しますか?
	<u>(ばい)()</u> いいえ(N)

システム設	定の変更 🔀
?	ハードウェア設定を変更しました。デバイスを正常に動作させるには、Windows をシャットダ ウンしてからコンピュータの電源を切り、選択された設定に一致するようにハードウェア デバイ スを変更してください。設定の変更については、ハードウェアのマニュアルを参照してください。
	Windows を終了しますか?
	<u>(はい 型 いい え N) </u>

以上で設定の変更は終了です。「3章 動作確認」へ進んでください。

2章 Case2 の場合

新規に AtermIC20 をインストールされる方は次の2段階の手順をふむ必要があります。

- 2.1 リソースの予約
- 2.2 AtermIC20 のインストール

(注意) CyberTrio-NX が「ベーシックモード」になっている場合は、「アドバンストモード」 に変更してから以下の手順を行ってください。

2.1 **リソースの予約**

1. [スタート]ボタン - [設定] - [コントロ	リソース設定の編集 🛛 💦 🗙
ールハネル]をリリリリンスす。 2.[システム]アイコンをダブルクリック します。	予約する 1/0 ポート アドレスの開始と終了の値を入 力してください。
3.「システムのプロパティ」が表示されま オ	
9。 4. [デバイスマネージャ]タブをクリックし、	開始の値(S): 02F8 🚽
「コンピュータ」を選択し[プロパティ]ボ	終了の値(<u>E</u>): 02FF 📑
タンをクリックします。 5 [リソースの予約]タブをクリックし	
「/Oポートアドレス」を選択し、[追加]ボ	OK キャンセル
タンをクリックします。	

6.「リソース設定の編集」で、以下のように設定し[OK]ボタンをクリックします。

7.「コンピュータのプロパティ」[**の**K]ボタンをクリックします。

8.「システムのプロパティ」[**の**K]ボタンをクリックし、「システムのプロパティ」ウィンドウ を終了します。

9.システムを再起動します。

以上の操作を行うと、以下のようにリソースが予約されます。

21-9070/77	1		?
リソースの表示 リソースの予約			
 ● 割り込み要求(IRQ)(R) ● I/O ポート アドレス(Q) 	 ダイレクト メモ! ダイレクト メモ!) アクセス(DMA)(<u>D</u>)
設定 102F8 - 02FF			
0210 0211			
	<u></u>	編集(<u>F</u>)	

2.1 AtermIC20 のインストール

上記操作が完了後、AtrmIC20 のインストールを行います。ここでは、以下のデバイスドライ バの

インストール方法を例にとって説明していきます。

2.AtermIC20 同期 64k (PCMCIA)

1. AtermIC20をカードスロットに挿入します。

2. 「新しいハードウェアが検出されました」のメッセージの後、「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面が表示されます。「次へ」ボタンを押します。

3. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択して「次へ」ボタンを押します。

4. 「検索場所の指定」のみを選択して、「参照」ボタンを押します。

5. フロッピーディスクド フォルダの参照 ? X ライブに、添付の このデバイス用のドライバ情報 (INF ファイル) があるフォルダを選択 「AtermIC20 セットアッ してください。 プディスク1 」を挿入後、 🖃 🧭 デスウトップ 以下のようにフロッピーデ 🖻 🛄 マイ コンピュータ ィスクドライブの 🖻 🛃 3.5 インチ FD (A:) 「Spcmcia」フォルダを選 🦲 Alpomoia 択して「OK」ボタンを押し 📄 Ext com ます。4の画面に戻ります 🦳 Guide ので、続けて「次へ」ボタ Osr1_inf ンを押します。 🔄 S_pomicia 🦳 Util 🗄 📻 Windows 98 (C:) 🕀 📻 (D:) -🛱 💒 AtermIR (()-) OK キャンセル

6. 「次のデバイス用のドライバファイルを検索します」のメッセージが表示されます。デバ イスが「2.AtermIC20 同期 64k (PCMCIA)」であることを確認して「次へ」ボタンを押し ます。

7. ピポッという音のあと、「新しいハードウェアデバイスに必要な選択したソフトウェアが インストールされました。」のメッセージが表示されます。「完了」ボタンを押してください。 この後、「再起動する必要があります」というメッセージが表示される場合は、画面の指示に したがってパソコンを再起動してください。

以上でインストールは完了です。

正常にインストールされていればデバイスマネージャ上で以下のように表示されます。モデム がどの COM ポートに割り振られているか、またリソースに競合がないかどうか確認してくだ さい。

ポートが「COM5」に割り当てられていたり、「!」マークがついている場合、正しく動作しません。



、Aterm IC20 同期64K(PCMCIA)のプロパティ	?)
主版 0 ☆ 接続 トライハ リソース ◆ 2. Aterm IC20 同期64K (PCMCIA)	
ボート(<u>P</u>): <u>COM4</u>	<u>``</u>
低一一高	
- 最高速度(M) 115200 ▼	
■ この速度でのみ接続(9)	

term IC20 同期64K (PCMCIA)のプロパティ	? ×
全般 モデム 接続 ドライバ リソース	
2. Aterm IC20 同期64K (PCMCIA)	
▶ 自動設定を使う(山)	
基(ごする)設定(日): 基本設定 0003	7
リソースの種類 設定	
100011111 02E8 - 02EF 111111111111111111111111111111111111	
設定の変更(<u>C</u>)	
競合するデバイス:	
競合はありません。	×.
OK	キャンセル

インストール完了後、「3章 動作確認」を行ってください。

3 章 **動作確認**

1. 「スタート」-「アクセサリ」-「通信」-「ハイパーターミナル」を起動します。

2. 「Hypertrm.exe(新しい接続)」をダブルクリックすると「接続の設定画面」が表示されます。

任意の名前を記入して「OK」ボタンを押します。

- 3. 次の画面では接続方法(N)の欄に、AermIC20が割り振られている COM ポートを選択して「OK」ボタンを押します。(この例では「COM4 ヘダイレクト」)
- 4. 「COM4のプロパティ」が表示されます。「OK」ボタンを押します。
- 5. 以下のように AT コマンドに対してリザルトコードが返ってくることを確認してください。

<*注意*> 手順4のとき、「COM4が開けません」というメッセージが表示されることが ありますが、「OK」ボタンを押した後、下図の「電話」ボタンを押して再度 AT コマンドを入 力して動作することを確認してください。

🍓 com4dirct -	ハイパーターミナル			
ファイル(E) 編 ヘルプ(H)	集(E) 表示()	⊻) 通信(<u>C</u>)	転送(工)	
02 0	3 -0 2			
at OK ati4 AtermIC	記 NEC Corpo	ration		
UK - -		-		×
接続 0:01:11	自動検出	115200 8-1	1-1	SCR

以上で動作確認は終了です。